

# 健康スコアリングレポートの結果（2022年度実績分）

厚労省より、健康スコアリングレポート（2022年度実績分）が公表されました。

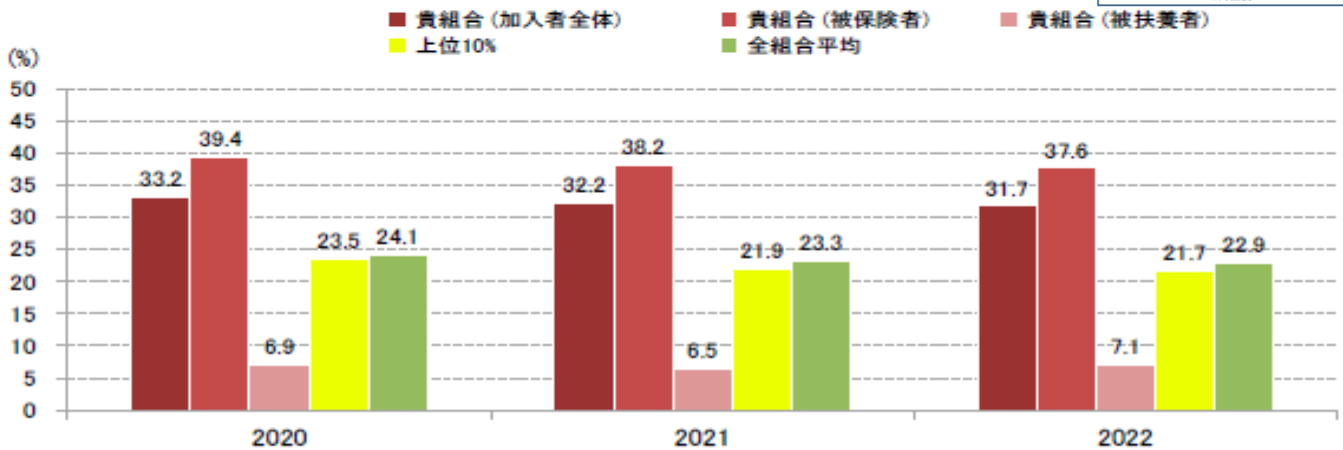
当健康保険組合の生活習慣の項目では、特に「喫煙習慣のリスク」「飲酒習慣リスク」に課題がありました。

喫煙率は年々減少傾向にありますますが、業務平均・全組合平均よりも高い傾向にあります。

## 貴健保組合の喫煙習慣の詳細



### 【喫煙率】加入者全体、被保険者・被扶養者



	貴組合	加入者全体	被保険者	被扶養者	男性	女性	40代	50代	60代～
現在、たばこを習慣的に吸っている者の割合	<b>31.7%</b>	31.7%	37.6%	7.1%	39.5%	10.7%	34.2%	31.1%	26.6%
業態平均		26.2%	27.8%	7.6%	36.5%	16.8%	28.6%	25.8%	21.5%
上位10%		21.7%	23.5%	8.7%	30.5%	13.0%	23.7%	19.9%	16.6%
全組合平均		22.9%	26.2%	5.7%	31.3%	10.6%	24.5%	22.9%	18.9%

※現在、たばこを習慣的に吸っている者とは、合計100本以上または6ヶ月以上吸っているものであり、最近1ヶ月間も吸っている者をいう。

### 【コラム】喫煙対策により保健事業費の削減へ！

積極的支援対象者のうち、喫煙によって保健指導レベルが動機付け支援から積極的支援となった者は、25.7%を占めています。喫煙をやめることで保健指導レベルが動機付け支援となった場合、集合契約Aの単価で計算すると、該当者に係る保健指導のコストは全組合で80億円から27億円へ約3分の1に減少するため、年間約53億円（全費用378.5億円の14%）の保健指導費が削減されます。

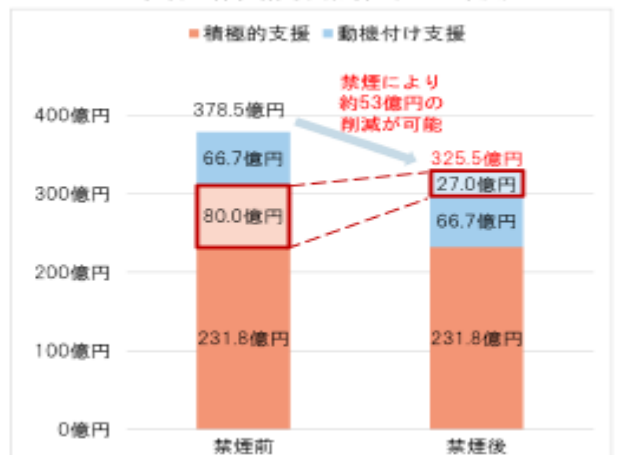
喫煙対策に取り組み、保健指導費の削減を目指しましょう！

#### 特定保健指導の階層別 保健指導費の内訳

	追加リスク (①血圧 ②脂質 ③血圧)	喫煙 習慣	保健指導 レベル	保健指導に 係る費用※1	積極的支援 全体に占める 割合※2
腹囲 ≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上 該当		積極的支援	228.1億円	73.2%
	1つ該当	あり	積極的支援	76.1億円	24.4%
	1つ該当	なし	動機付け 支援	61.3億円	
BMI 上記以外で BMI ≥25kg/m <sup>2</sup>	3つ該当		積極的支援	3.7億円	1.2%
	2つ該当	あり	積極的支援	3.9億円	1.3%
	2つ該当	なし	動機付け 支援	5.2億円	
	1つ該当		動機付け 支援	0.2億円	

※1 集合契約Aの単価 動機付け支援8,470円、積極的支援25,120円として計算  
 ※2 健康保険組合と共済組合をあわせて算出した2021年度の実績

#### 全組合の保健指導費概算（2021年度）



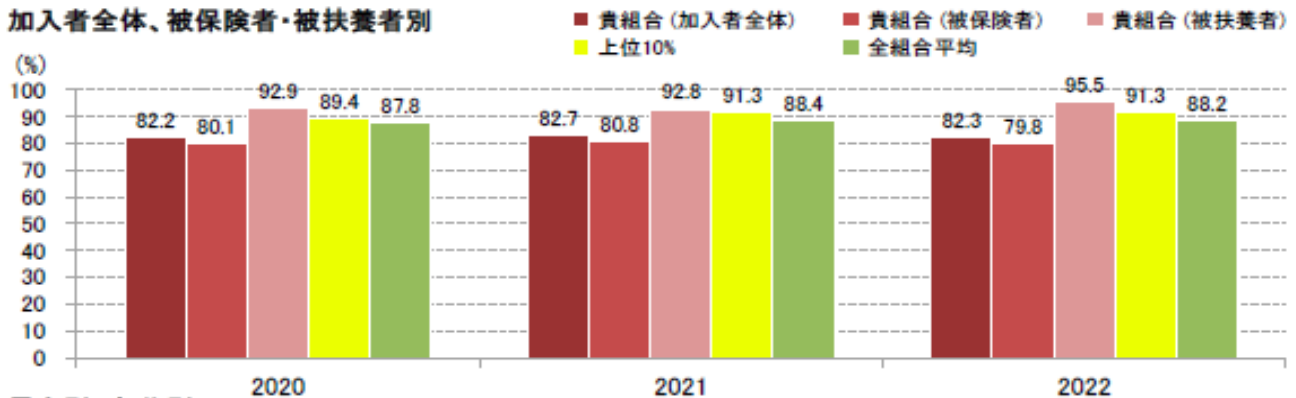
飲酒習慣においては、多量飲酒群（①飲酒頻度が毎日1日あたりの飲酒量2合以上②飲酒頻度が時々で1日あたりの飲酒量3合以上の者）が約2割と、業態平均・全組合と比較しても高く、生活習慣と生活習慣病のリスク保有者の割合をみると「肥満」・「肝機能障害」ともに適切な飲酒習慣の者よりも多量飲酒群の者の方がリスクが高くなる傾向にあります。

## 貴健保組合の飲酒習慣の詳細

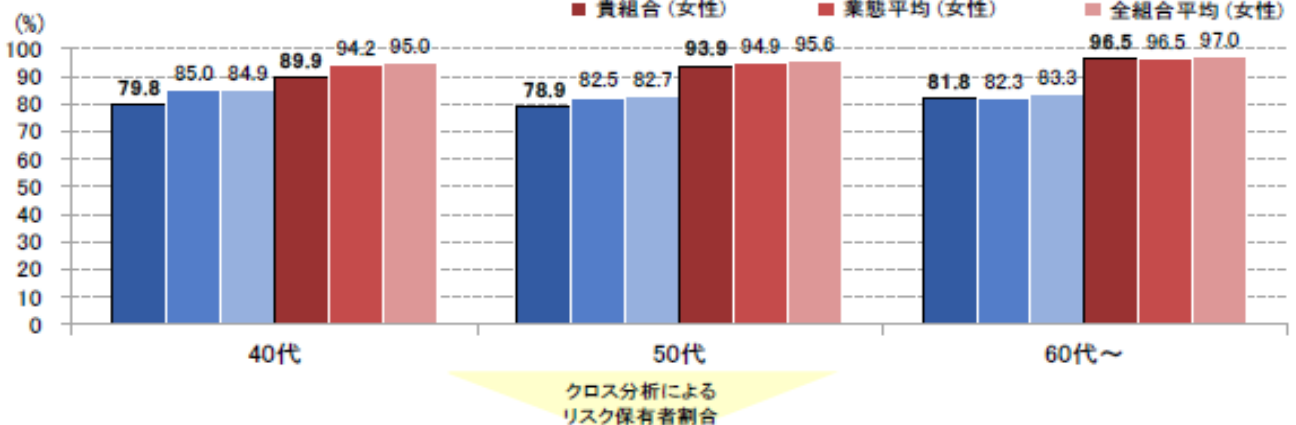
### 飲酒習慣リスク



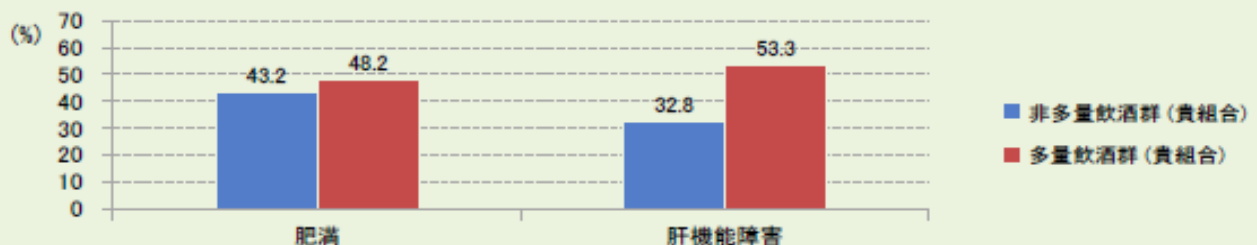
### 【適切な飲酒習慣を有する者（非多量飲酒群）の割合】



### 男女別、年代別



### ■ 飲酒習慣と生活習慣病リスク保有者割合



【リスク保有者の判定基準】2022年度特定健診受診者のうち、以下の基準に該当した者の割合  
 ■肥満：BMI25以上、または腹囲95cm(男性)・90cm(女性)以上 ※内臓脂肪蓄積による肥満リスク  
 ■肝機能：AST31以上、またはALT31以上、またはγ-GT51以上

	加入者全体	被保険者	被扶養者	男性	女性	40代	50代	60代~
適切な飲酒習慣を有する者の割合	82.3%	79.8%	95.5%	79.6%	91.9%	82.2%	82.2%	84.5%
業態平均	89.2%	88.6%	96.3%	83.7%	94.9%	89.2%	88.9%	89.3%
上位10%	91.3%	90.9%	97.7%	84.8%	96.1%	91.9%	90.1%	89.9%
全組合平均	88.2%	86.8%	96.1%	83.8%	95.6%	88.8%	87.5%	87.9%

※飲酒習慣データについては、任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。  
 ※適切な飲酒習慣を有する者とは、「非多量飲酒群」を指し、具体的には、「多量飲酒群」（以下①または②）に該当しない者のことをいう。  
 ①飲酒頻度が「毎日」で1日あたり飲酒量が2合以上の者 ②飲酒頻度が「時々」で1日あたり飲酒量が3合以上の者。